

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム夢楽園

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 3 月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

4				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	岡山市の行政職員の方の来園機会やホームの様子を直接的に知っていただく場面や交流も乏しい。	会議や行事以外にも、普段の日にいつでも気軽に立ち寄り、入居者さんやスタッフと交流したり、相談、助言がいただける関係作りをしていく。	・会議や行事への参加を積極的にお願する。 ・会議や行事の写真や記録、通信を後日、市の担当者さんにお渡しし、報告を行うことで、ホーム全体を良く知り、相談や助言が得られるよう努力していく。 12ヶ月
2	13	3月に避難用滑り台の設置完了に伴い、今後2階からの避難経路の確認、滑り台を実際に使用した訓練を行っていきたい。	いざという時に、慌てず、適切かつ迅速な避難誘導ができるように、ご家族や近所の方の協力を得ながら訓練を重ねていく。	・防災への知識を高めたり、カンファレンスで話し合う。 ・再度、避難場所や避難経路の確認を行う。 ・消防署の指導の下、訓練の充実や防災意識をしっかりと持ち、日々の業務に取り組んでいく。 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。